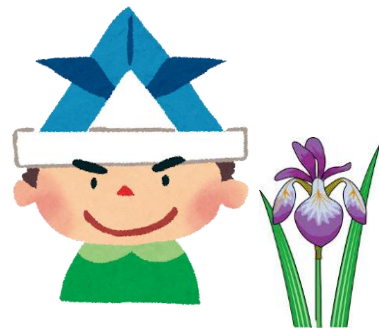




おはなしのくに



じどうしつだより
2026年5月6日 第60号

たけひさ ひろとくん(6さい)
のおすすめの本です



『あかいじどうしゃ よんまるさん』
堀川 真/作 福音館書店 [E/利]

ふる くるま
古い車の「よんまるさん」は、普通^{ふつう}の道^{みち}では新品^{しんぴん}の車^{くるま}に追い抜^おかされるけど、でこぼこ道^{みち}では追い抜^おかす、強いエンジン^{つよ}がカッコいいです。ガレージのおじさんが、よんまるさんのさびたエンジン^{うれ}を「おお、いいねえ」とほめてくれたところが嬉しいです。

そしてなんと、車^{くるま}の形^{かたち}が変^かわります！

「この本がいちばん！」のコーナー^{はじ}を始めてから、ちょうど5年、30回^{かい}となりました。これもちましてこのコーナー^{しゅうりょう}を終了^{とうこう}いたします。これまで投稿^{とうこう}して下さったみなさん、読んで下さったみなさん、ありがとうございました！！
(子ども読書活動推進員)

発行 みよし市立中央図書館じどうしつ



本はともだち


選書・紹介文「子ども読書活動推進員」
みよし市立中央図書館 2026.05



なぞなぞは、あたまのたいそう
いろんな なぞなぞがあるよ。
いくつ こたえられるかな？


◎ここにのっているなぞなぞの絵本は、
茶色シール「ちしき絵本の棚」にあります

『なぞなぞ?ちゃん』
さいとうしのぶ/さく ポプラ社 E/ヤ7



「たべものなぞなぞ」
「しぜんなぞなぞ」
「くらしなぞなぞ」
かわいい小さな本です。


『なぞなぞあそびえほん』
角野栄子/さく 長谷川義史/え・のら書店 E/ハ8



ことばも絵もたのしくて、お話をよんでいるみたいです。


『えほん なぞなぞうた』
谷川俊太郎/文 あべ弘士/絵 童話屋 E/A8

「なぞなぞは、ことばあそびのひとつです」①「にほんなら
ありがじゅっぴき。えいこく
なら たいようこのつ」
①こたえは、「ありがとう/サンキュー」




『なぞなぞのみせ』
石津ちひろ/なぞなぞ なかざわくみこ/え・偕成社 E/カ

なぞなぞのこたえが絵のなかにかくれているよ。
③4「あまくて すっぱい
すきとおった ほうせき
さて いったい なあに？」
③4こたえは、「あめ」




『なぞなぞおやしきたんけん』
石津ちひろ/文 こみねゆら/絵 アリス館 E/ミ3

おばあちゃんのおやしきで、小鳥さんとなぞなぞあそびをはじめたさやちゃん。なぞなぞしながら、おやしきにいる金魚や木馬ともなかよしになりました。



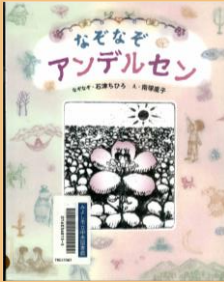
『なぞなぞ100このえほん』
M・プラートフ/採集 松谷さやか/編・訳 M・ミトウーリチ/絵・福音館書店 E/ミト

ロシア、ウクライナ、ベラルーシ、カザフ、ウズベグ・民族、言葉がちがう国のなぞなぞ100こです。きみにもわかるかな？
どこの国のなぞなぞなのか、うしろのページにのっています。



『なぞなぞアンデルセン』
石津ちひろ/なぞなぞ 南塚直子/絵 偕成社 E/ミナ

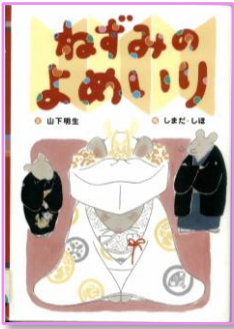
「アンデルセン」のお話『おやゆびひめ』『みにくいアヒルのこ』『はだかのおうさま』みんながしているお話の中に楽しいなぞなぞがいっぱいです。お話もまたよんでみてね。



にほんのおかしばなし
ねずみのよめいり

むかしばなしには、婿さがし、嫁さがしのお話があります。有名なのが『ねずみのよめいり』『ねずみのむこさがし』です。

むかしばなし絵本をよんでみよう！



『ねずみのよめいり』山下明生/文
しまだしほ/絵
あかね書房 E/シマ



『ねずみのよめいり』
おざわとしお/再話
かないだえつこ/絵
くもん出版 E/か



『ねずみのむこさがし』おざわとしお
/おおふねめぐみ/さいわ おぼまこと
/絵 くもん出版 E/林

令和7年度図書館読書啓発事業 令和8（2026年）2月23日（月・祝）13:30～15:00
うちどくすいしん
「家読推進講座（2）人生の指針となり心も癒すー子どもから大人まで魅了する絵本とはー」
さかさばらゆうすけ
講師：榎原悠介氏（恵那市絵本カフェ「本とごはん ある日」店主）

榎原さん＝大人が上で子どもを導くのではない。

榎原さん＝自分が本当に「好きだ」と思える本を見つけることが大切。

受講者さん＝「子どもの心を大切に
する周りの大人の優しさを感じ
とれて嬉しくなりました♡」

受講者さん＝「単なる絵本
の紹介よりも深い感覚で本
について学びました」



受講者さん＝「絵本
ごとのエピソードに
心動かされました」



榎原さん＝読み継がれている絵本は、
何世代にも読まれています。絵本は、
もはや時空を超えているのです。

受講者さん＝「絵本が時
空を超えるためにはその
本が出版され続けている
ことが大事ですね」

図書館司書＝「時空を超える絵本が危機の時代！」

ここ数年、良い本が次々と絶版になっています。売れなければ、出版社は倒れてしまうので、売れる本（キャラクター等の本）を出すようになってきている傾向にあります。「時空を超える絵本を子どもたちに手渡すためには、広告にまどわされなくて何が良いのか見極め、そして、子どもが気に入った本は手元に置く。時には、購入してあげることも大事なことです」

